

橋処理センター建替えに係る条例環境影響評価方法書の縦覧及び説明会のお知らせ

昭和49年の稼動以来概ね40年が経過した橋処理センターの建替えに伴い、条例環境影響評価方法書*の縦覧と説明会を開催いたします。

*建替えに係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法等を記したものです。

【条例環境影響評価方法書の縦覧】

- 期間：平成26年4月14日(月)～5月28日(水)(休庁日は除く)
- 縦覧場所：川崎市役所第3庁舎(環境局環境評価室)、高津区役所及び橋出張所、宮前区役所及び向丘出張所、中原区役所、多摩区役所及び生田出張所 ※市のホームページからも閲覧いただけます。
市ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-2-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

● 意見書提出方法：持参又は郵送 ※郵送の場合は、5月28日(水) 消印有効

● 意見書提出先：環境局環境評価室 〒210-8577(住所不要) 川崎市川崎区宮本町1番地 TEL 200-2156

【説明会】

各説明会は同じ内容です。事前申し込みは不要ですのでご都合のよい日にお越しください。

開催日	時間	場所
平成26年5月9日(金)	18時30分～20時	市民プラザふるさと劇場
平成26年5月10日(土)	10時～11時30分	高津区役所5階第1会議室
平成26年5月10日(土)	15時～16時30分	高津区役所橋出張所

*来場の際は公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ：環境局施設建設課 TEL 200-2554 FAX 200-3923

大気中の放射線量モニタリング結果(平成26年3月)

市では、環境総合研究所(川崎区殿町)、中原大気測定局(中原区小杉町)及び麻生大気測定局(麻生区百合丘)で、建物屋上及び当該測定地点の地表面付近の放射線量(ガンマ線)について測定を行っており、3月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 建物屋上(連続測定)…約0.02～0.04マイクロシーベルト/時間で推移(3月15日現在)
- 地表面付近(月1回測定)…測定結果は次のとおりであり、いずれの地点、高さにおいてもほぼ同じ数値で推移
単位：マイクロシーベルト/時間

地表面からの高さ	環境総合研究所(土・草地)	環境総合研究所(アスファルト)	中原大気測定局(アスファルト)	麻生大気測定局(土・草地)
100cm・50cm・5cm	0.04	0.05	0.06～0.07	0.05～0.07

*マイクログレイ/時間で測定した値をマイクロシーベルト/時間に換算して表記しています。

*原子力規制庁によると、「緊急時は、1グレイ=1シーベルト」として換算します。

*文部科学省によると、一般的な自然界の放射線量レベルの範囲は0.03～0.1マイクロシーベルト/時間です。なお、神奈川県が川崎市内5か所に設置しているモニタリングポスト(地上約3m)の平成21年度(福島第一原子力発電所の事故以前)の年平均値は0.023～0.042マイクロシーベルト/時間でした。

市ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000037968.html>

問い合わせ：環境局環境対策課 TEL 200-2516 FAX 200-3922

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(平成26年3月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場の敷地境界で空間放射線量(ガンマ線)の測定を行っております。また、埋立処分場の内水等の放射能濃度(放射性セシウム濃度)についても測定を行っており、3月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 埋立処分場空間放射線量(連続測定)…0.049～0.068マイクロシーベルト/時間で推移(3月15日現在)
- 埋立処分場の内水等…測定結果は次のとおり
単位：ベクレル/L

	測定値	基準等	測定頻度
埋立処分場内水	2.1～2.7 (検出下限値：1.0)	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	週2回
放流水	放流がなかったため未測定	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	放流時
外海水	放流がなかったため未測定		放流時

*上記掲載の測定値は、2月16日から3月15日までの期間に測定したのものになります。

市ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000045121.html>

問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2576 FAX 200-3923